神奈川県議会議員 西村くにこ

県政報告

発行：2024年7月

［プロフィール］2011年神奈川県議会（川崎区）に初当選。現在、４期目。防災警察常任委員会／予算委員会／公明党神奈川県議団副団長／社会福祉法人川崎いのちの電話評議員／防災士／骨髄バンクドナー登録説明員／認知症サポーターキャラバンメイト／こころサポーター（メンタルヘルス普及促進）／心のバリアフリー推進員（障害者理解促進）／保護司



ホームページ
http:// 西村くにこ .com/
Facebook
https://www.facebook.com/nishimura.kuniko

▲ホームページ　▲ Facebook

神奈川県議会報告

痴漢や性犯罪 デジタル技術で撃退！

西村くにこは、昨年１２月の神奈川県議会本会議で痴漢撲滅に向けた取り組みについて質問しました。その折、電車内の防犯カメラ設置の推進や加害者の再犯防止プログラム実施、そして今や誰もが持っているスマートフォンの防犯アプリを県警察が主体となって開発することを要望していました。



痴漢被害対策アプリ

本年６月１９日、公明党の代表質問に対し、直江利克神奈川県警察本部長は、「県警察が発信するさまざまな防犯情報等を、スマートフォンなどで受信閲覧できるモバイルアプリを本年度中に整備する。これは不審者情報を地図上で確認できるなど位置情報と連携した防犯にも役立つ機能を備えたもので、アプリから遺失物の届け出も可能となる。さらに痴漢対策として、音声やブザーにより被害者が周囲の人に助けを求められるようにするとともに、被害に遭っていることを周囲の人が確認できる画面表示のほか、画面上のボタンを押すだけで１１０番通報できる機能も導入する」と答えました。

LINEで性被害相談

また、７月２日には、ＬＩＮＥで性犯罪などに関する相談を受ける「かながわ性犯罪相談ＬＩＮＥ」が開設されました。痴漢など性犯罪や性暴力の被害者は、警察への届出を躊躇することが多く、子どもや若者など幅広い層が電話や対面では伝えづらいことも相談しやすくするためです。

７月１２日には川崎駅で公明党神奈川県本部所属の女性議員有志が集い、「かながわ性犯罪相談ＬＩＮＥ」のチラシを配りながら、「痴漢撲滅・性犯罪被害防止」を呼びかける街頭演説会を挙行しました。西村くにこは、性別・年齢にこだわることなくチラシを配布させていただきました。痴漢や性犯罪の被害者に代わって、気付いた人が声を上げることも重要だと考えたからです。

痴漢や性犯罪の被害者を一人にしない。そのために西村くにこは、今後も具体的な提案と行動を続けてまいります。

かながわ性被害相談LINE　秘密厳守

県が年齢・性別問わず性犯罪に関する相談をお受けします。
匿名、無料で相談できます。

相談受付時間　毎週 火曜・木曜・日曜 16~21時

友だち登録すると、そのままLINEで相談できます
スマートフォン等で二次元コードを読み取って友だち追加できます
急いで相談したいときは電話相談#8891をご利用ください